

業況観測アンケート（2024年度 第4四半期）調査結果
（前年同期比）

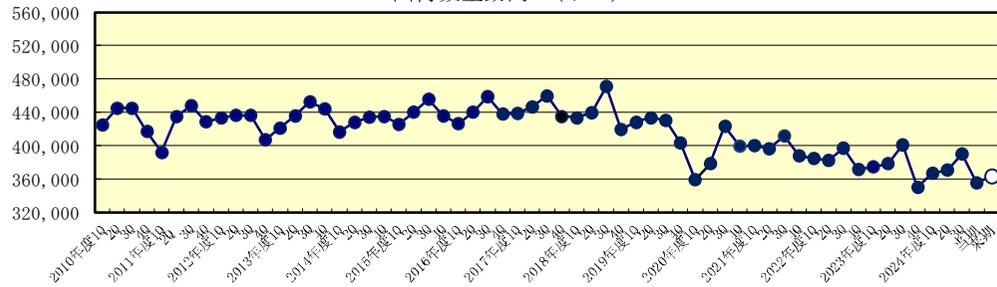
2025/4/23

集計企業数 31社

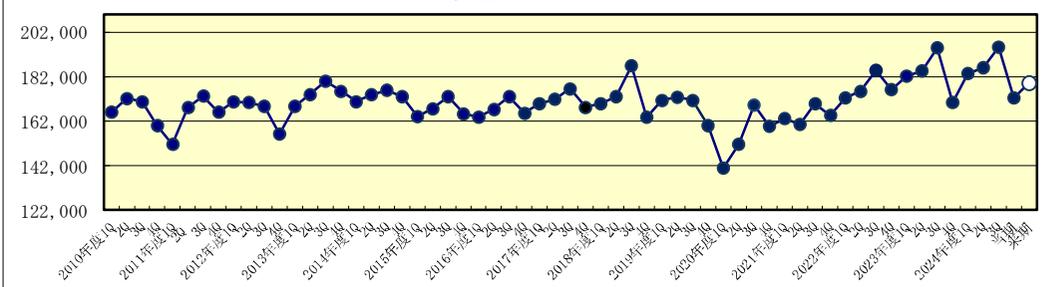
（アンケート値指数換算）

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+45%～+50%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+40%～+45%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+35%～+40%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+30%～+35%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+25%～+30%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+20%～+25%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+15%～+20%未満	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3
+10%～+15%未満	0.0	1.2	0.6	0.7	0.9	0.3	2.5	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0
+5%～+10%未満	1.2	17.3	10.1	0.8	9.7	0.5	0.7	0.0	0.0	1.3	2.4	0.3
+5%未満	2.1	2.2	4.0	6.9	12.3	23.9	2.1	4.4	3.8	17.2	16.8	18.0
± 0%	11.7	5.4	2.5	2.6	3.4	2.7	7.7	5.0	5.2	13.1	12.2	12.9
-5%未満	14.5	3.7	13.0	20.1	4.5	2.3	11.0	4.4	14.1	0.0	0.7	0.7
-5%～-10%未満	2.6	2.1	0.2	0.5	0.5	0.0	8.0	18.2	7.9	0.7	0.0	0.0
-10%～-15%未満	0.0	0.2	1.8	0.0	0.2	1.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1
-15%～-20%未満	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-20%超	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向 (トン)



出荷金額動向 (百万円)



業種別動向観測アンケート（2024年度第4四半期）調査結果

2025/4/23

(前年同期金額比)

集計企業数 31社

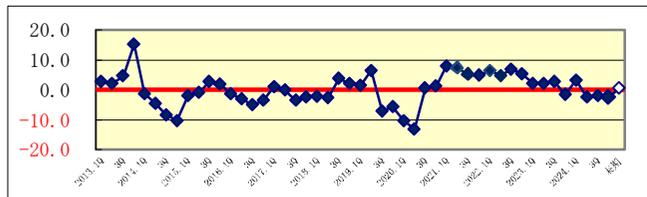
当期(1~3月)実績

建築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気機械・金属	木工製品	家庭用	トラフィックペイント
		新車	補修					
-2.5	4.2	16.0	8.3	4.0	2.2	-2.4	-1.8	4.1

メーカーのコメント例

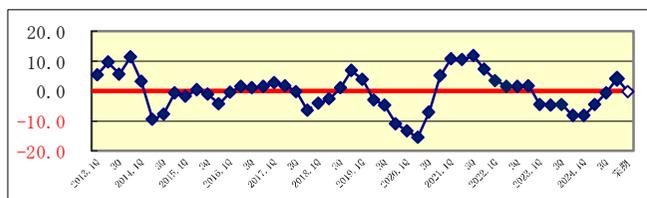
建築・外装

・一部主要都市圏の再開発プロジェクトやマンション大規模改修工事が活発な一方で、戸建リフォームなど町場の塗装市場は低迷しており、天候不良や物価高騰も加わり、全体的にはマイナスとなった。



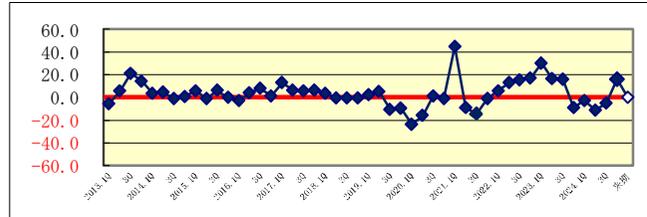
建築資材

・戸建て住宅着工件数は減少傾向で、主力のアルミサッシ、PCM建材を中心に低調が続くも、窯業サイディング向け出荷などが堅調に推移し、単価上昇も寄与し金額としては前年比増であった。



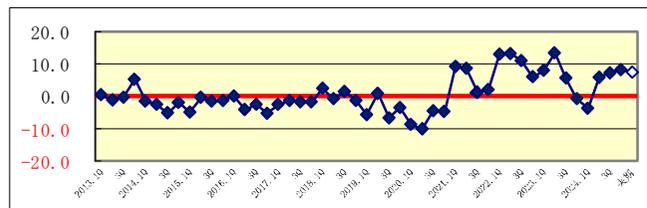
新車

・半導体不足や認証問題から脱し、自動車生産台数は回復傾向にある。コロナ禍前の水準には達していないものの、内装プラスチックやEV、HEV向けも好調に推移した。今後トランプ関税の問題が不安要素となる。



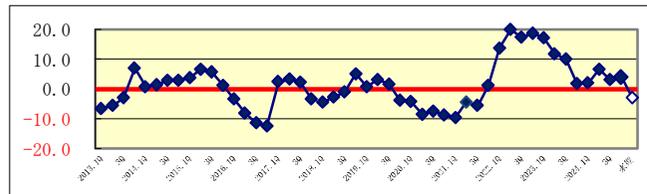
補修

・人手不足や働き方改革・残業抑制による処理能力の頭打ちの状況が続いているが、大型車両分野は環境対応製品への移行増により好調で、補修用在庫台数も堅調を維持しており、前年比増となった。



船舶・構造物

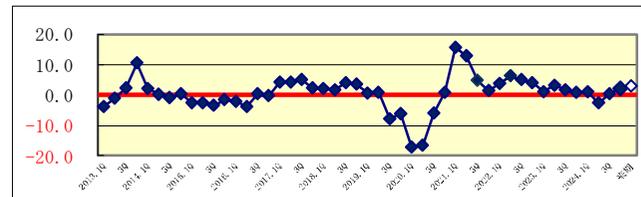
・構造物は防食関係（橋梁、鉄構など）を中心に物件の獲得が減少している状況であるが、今後の内需拡大によるインフラ整備増に期待したい。
・船舶は新造・修繕共に堅調に推移中である。



メーカーのコメント例

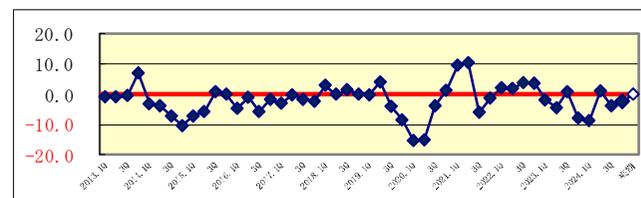
機械・電気機械・金属製品

・電気機器、銅製家具、金属製品等は堅調に推移する見込みである。建設機械では輸出減に伴い需要が減少するも、その他分野で単価上昇の効果もあり金額でわずかながら前年を上回った。



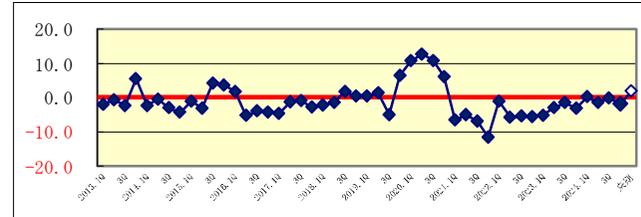
木工製品

・一部木製脚物家具や輸出はプラスで推移したが、住宅着工数の減少に伴い低迷が続き塗料の出荷状況は厳しい状況が続く。大手家具メーカーも仏壇など新分野への展開を模索している状況である。



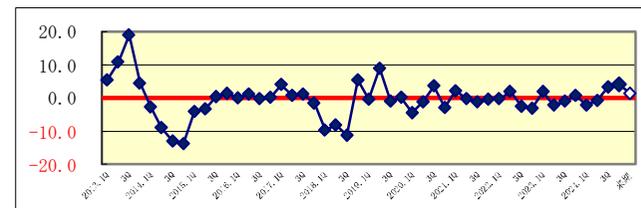
家庭用

・ネット販売の増加やDIY製品の需要押し上げは部分的には見られたが、天候不良などもあり小売店市場の市況が悪くやや前年減となった。



トラフィックペイント

・区画線材料等は減少傾向であるが、カラー舗装関連の出荷が好調で、金額前年増となったが、原材料費、光熱費の高騰で利益的に厳しい状況である。



◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。

◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

全体

・建築、家庭用は気温低下や天候不良により低調であったが、電気・金属や機械類は設備投資が増加基調で堅調に推移した。自動車関係も生産台数の回復で全体的には前年増であるが、世界情勢不安で今後の見通しは不透明である。

業種別動向観測アンケート（2024年度第4四半期）調査結果

2025/4/23

（前年同期比）

集計企業数 31社

（アンケート値）

集計企業数	建築・外装			建築資材			道路車両						船舶・構造物			機械・電気機械 ・金属製品			木工製品			家庭用			トラフィック ペイント		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	新車			補修			前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
							前期	当期	来期	前期	当期	来期															
+50%超	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
+45%～+50%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
+40%～+45%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+35%～+40%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+30%～+35%未満	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+25%～+30%未満	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+20%～+25%未満	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+15%～+20%未満	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0
+10%～+15%未満	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
+5%～+10%未満	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	0	3	1	3	3	4	0	1	1	1	0	0	0	0	0
+5%未満	3	3	3	1	5	1	0	2	1	3	3	2	1	0	1	3	6	1	0	1	0	2	1	2	1	1	1
±0%	3	2	4	1	0	3	1	2	3	1	1	1	3	2	2	4	0	4	2	2	2	0	2	2	0	0	0
-5%未満	5	6	5	5	0	2	4	0	3	0	1	1	2	1	0	3	2	4	1	0	0	2	2	0	0	0	1
-5%～-10%未満	2	5	3	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1	1	2	3	3	2	2	1	1	0	0	0	0	0	1
-10%～-15%未満	2	1	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
-15%～-20%未満	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
-20%超	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0